

令和6年6月号 下忍小学校だより



下忍小タイムズ



【学校教育目標】 自ら学び やさしく たくましく

【目指す学校像】 みんなでつくる 笑顔輝く あたたかな学校

〒361-0037 行田市大字下忍 2451 番地 TEL:048-556-2404 児童数:81名



「詩」と「ことわざ」を児童の生きる力に

保護者の皆様におかれましては以下を共有していただき、お子様のチャレンジを後押ししていただけると幸いです。全校児童から「おすすめことわざ」を募集します。

令和6年度「校長室暗唱チャレンジ（詩、いろはことわざ）」について

1 ねらい

「詩の暗唱」

- ①思考のもととなる言葉を豊かにし考える幅を広げ生きる力につなげる。(自ら学び)
- ②日本語の詩のリズムや表現に触れ感性や表現力を磨く。(やさしく)
- ③最後まで諦めずやり抜くことで、自己効力感・自信を深める。(たくましく)

「いろはことわざ暗唱」

- ①主体的に暗唱にチャレンジし「ことわざ」から知恵を学ぶ。(自ら学び)
- ②ことわざを通して、ものごとを見る視点や考え方を広げるとともに感性を磨く。(やさしく)
- ③「詩の暗唱」と同様

2 取組の流れ

- (1) 1・2年生は学年で取り組む「詩」の暗唱を校長室でもチャレンジする。
- (2) 3年生から6年生は「いろはことわざ」暗唱にチャレンジする
 - ①「ことわざ」とその「意味」を覚える。
ことわざの意味は、自分の言葉で説明できればOK
 - ② 学校や家庭で、一人、または家族や友だちと暗唱練習をする。
 - ③「ことわざ」を覚え意味を説明できるようになったら、校長室に来て暗唱にチャレンジする。
・チャレンジ1回につき、ことわざは1～3つまでとする。
(短い時間で複数の人にチャレンジしてもらうため)
- (3) チャレンジする時間は、原則みどりの時間か太陽の時間
月曜日) 1・2年生 水曜日) 3・4年生 金曜日) 5・6年生
※校長が出張や急な用事等で校長室チャレンジができないこともある。
- (4) 詩の暗唱を制覇した1・2年生に「校長室暗唱チャレンジ制覇賞」を、「いろはことわざ」を制覇した3～6年生に「下忍小いろはことわざ博士認定証」を授与する。
- (5) 児童のおすすめことわざを集めて「下忍小おすすめいろはことわざ辞典」を作成する。

■令和5年度の「校長室暗唱チャレンジ」を制覇した児童の感想をご紹介■

- ・ごうかくするとうれしいから さいごまでやりぬくことができました。
- ・毎月新しいあんしょうをおぼえるのがむずしかったけど楽しいしおもしろかったです。
- ・さいしょは、あんしょうがにがてだったけど、とくいにしたくてがんばりました。
- ・暗唱などの覚えるものが好きだから。10～2月までの暗唱を達成したかったから。

◆地域や専門分野の方々の言葉や思いが児童の心を動かす◆



よさこいソーラン響様



ALSOK 様・不審者対応



1年びかびかブラッシング教室



3年リコーダー講習会



4年総合 下忍・公民館 館長様、堤根・自治会長様、樋上・交通指導員様



読み聞かせ

★6月15日(土)「下忍小周辺をきれいにする会」活動8:00~9:30★

保護者の皆様、地域の皆様、本校の樹木剪定及び除草にご協力ください。じゃがいも掘りと同日ですが、ご都合のつく方は校内の除草にご協力ください。悪天候時は16日(日)に延期します。



※美化活動は12:45~13:00

行事		日	曜	行事
1	土	運動会	16	日
2	日	運動会予備日①	17	月
3	月	振替休業日(運動会分)	18	火
4	火	学級 運動会予備日②	19	水
5	水	プール掃除 全校美化活動	20	木
6	木	読み聞かせ 尿検査2次 2・4年 知能検査 5・6年心肺蘇生法講習	21	金
7	金	5年田植え 校内硬筆競書会	22	土
8	土		23	日
9	日		24	月
10	月	B5日課 登校指導 個人面談	25	火
11	火	B5日課 個人面談	26	水
12	水	B5日課 新体力テスト 全校美化活動 個人面談	27	木
3	木	B5日課 個人面談	28	金
14	金	B5日課 3年足袋出張授業 個人面談 安全点検日	29	土
15	土	じゃがいも掘り(公民館)	30	日

「定時退勤推奨ウィーク」期間は、16:30に学校を閉めます。ご承知おきください。

★児童の様子等をホームページで紹介します。「行田市立下忍小学校」で検索、または、右側のQRコードを読み取ってご覧ください。



「下校の見守りに係る意見交換会」 5月20日（月）実施



登校の見守りで、毎朝お世話になっている3地区の自治会長様、交通指導員様、スクールガードリーダー様、見守りボランティア様にお集まりいただきました。下忍小学区の通学路は歩道が狭かったり地下道があったりと危険箇所がありますが、児童が事故なく安全に登校できているのは、地域の皆様の見守りがあるからです。

各地区において1・2年生のみの下校見守りを既に始めてくださっています。

地域の皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。

★「令和6年度行田市教育振興奨励金」を昨年度申請し、交付が決定しました★

本校の課題である「探究的な学習の充実」、そして児童の目を社会に向けることの一助として、こども新聞の購読を5月末から開始します。3月6日まで毎月第1・3木曜日（8月の配付はありません）一人に1部配付しますので、児童が持ち帰りましたら、お子様と一緒に読んでください。※持ち帰りは次の号が配付された後です。



◆こども新聞を様々な方法で活用しましょう◆

- 気になる新聞記事を切り抜いてスクラップブックをつくる。
（スクラップブックでなくて、ぐんぐんノートでもできます）
- 知っている漢字を見つけて赤丸を付ける。
- 知らない言葉の意味を国語辞典で調べる。
- 地名をチェックして地図でどこにあるか調べる。
- 大切だと思う文に線を引く。

など、こども新聞に関するHP上で紹介されています。

学校においては、学年で多少活用方法は異なりますが、読書の時間にこども新聞を読んだり、授業で切り抜いた新聞記事について、その記事を選んだ理由・考えたこと・もっと知りたくなったことなどについて表現させたりしていきます。

先日、2年生は自習課題が終わった後の読書の時間に「こども新聞を読む！」と言って読み始めました。「おじいちゃんと毎日新聞を読んでいる」、「全部フリガナがあるから読める」という児童もいて、こども新聞に大変興味を持った様子でした。今後、こども新聞に親しんで自己の成長につなげてほしいと思います。